



**2012年 3月期  
第2四半期 (4-9月)  
決算説明会**

**2011年11月7日**

石油資源開発株式会社

# 注意事項

本資料に掲載されている当社の現在の計画、見通し、戦略、その他歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しを示したものです。実際の業績は、さまざまな要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。

**Copyright:** 本資料に含まれるすべての内容に関する著作権は、当社が有しています。  
事前の承諾なく、これらの内容を複製もしくは転載することはお控えください。

注: 本資料において 1H,2H はそれぞれ上期、下期を、  
(a) は実績数値を、(e) は予想数値を示しています。

本資料に関するお問い合わせ、その他IRに関するご質問は、以下にお願いいたします。

石油資源開発株式会社 広報IR部 IRグループ 電話 03-6268-7111

# 説明会の内容

---

## I. 事業の概況

代表取締役社長 渡辺 修

## II. 2012年3月期 第2四半期 決算の概要

代表取締役副社長 佐藤 弘

## III. 2012年3月期 通期業績予想修正の概要

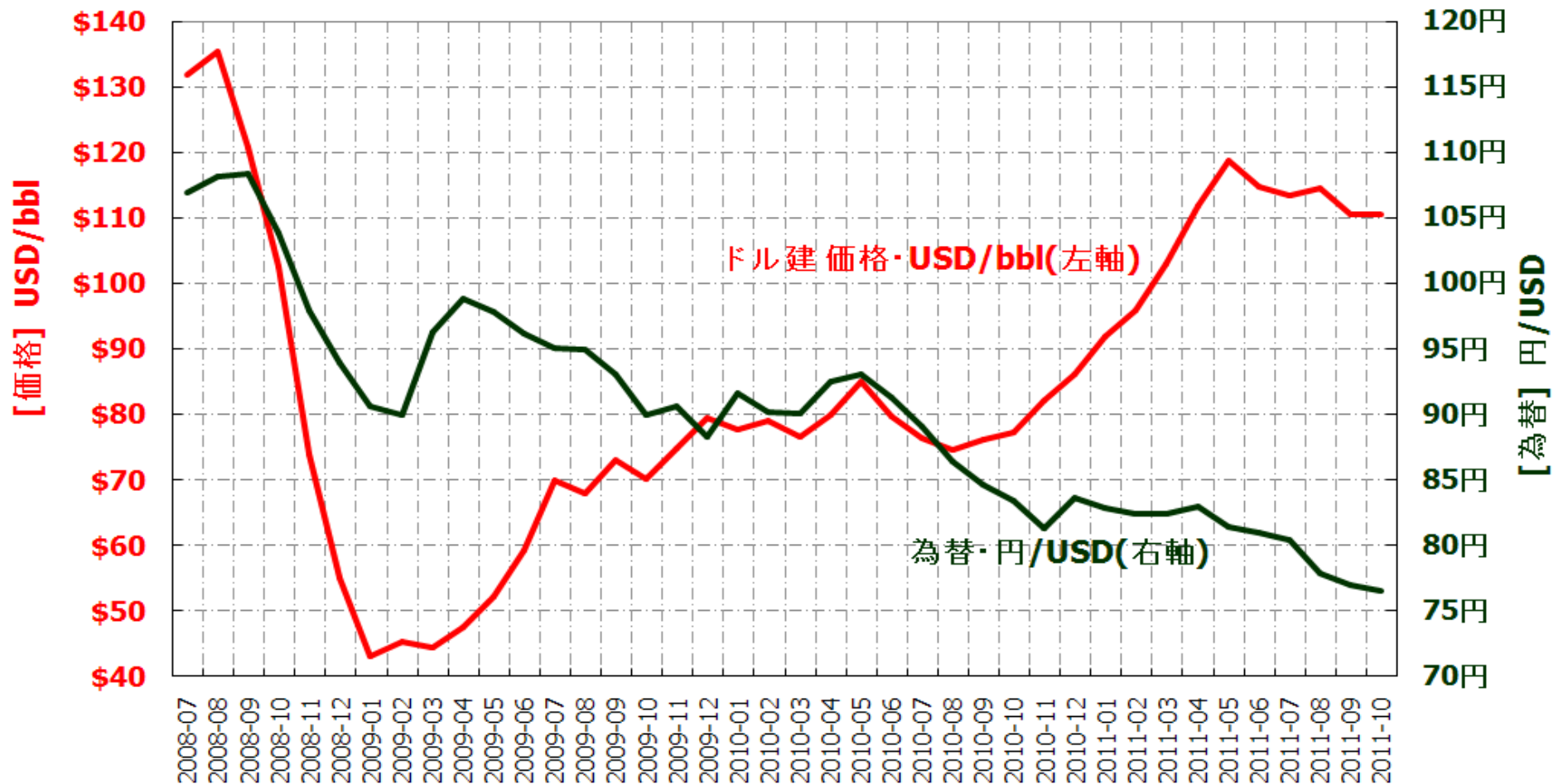
代表取締役副社長 佐藤 弘

---

# 事業概況

代表取締役社長 渡辺 修

# 原油価格と為替の動き



2011年10月上旬(10/1-10/10)分のCIF価格(速報)

USD 110.65 /bbl    76.59 円/USD

# 2012年3月期 通期業績予想修正(ハイライト)

単位:億円	11/3月期 実績 (a)	12/3月期 当初予想 (e) 5.13公表	12/3月期 今回予想 (e) 11.4公表	比較増減
売上高	1,996	2,234	2,290	+55
営業利益	138	117	83	▲33
経常利益	171	156	129	▲26
当期純利益	100	115	101	▲13

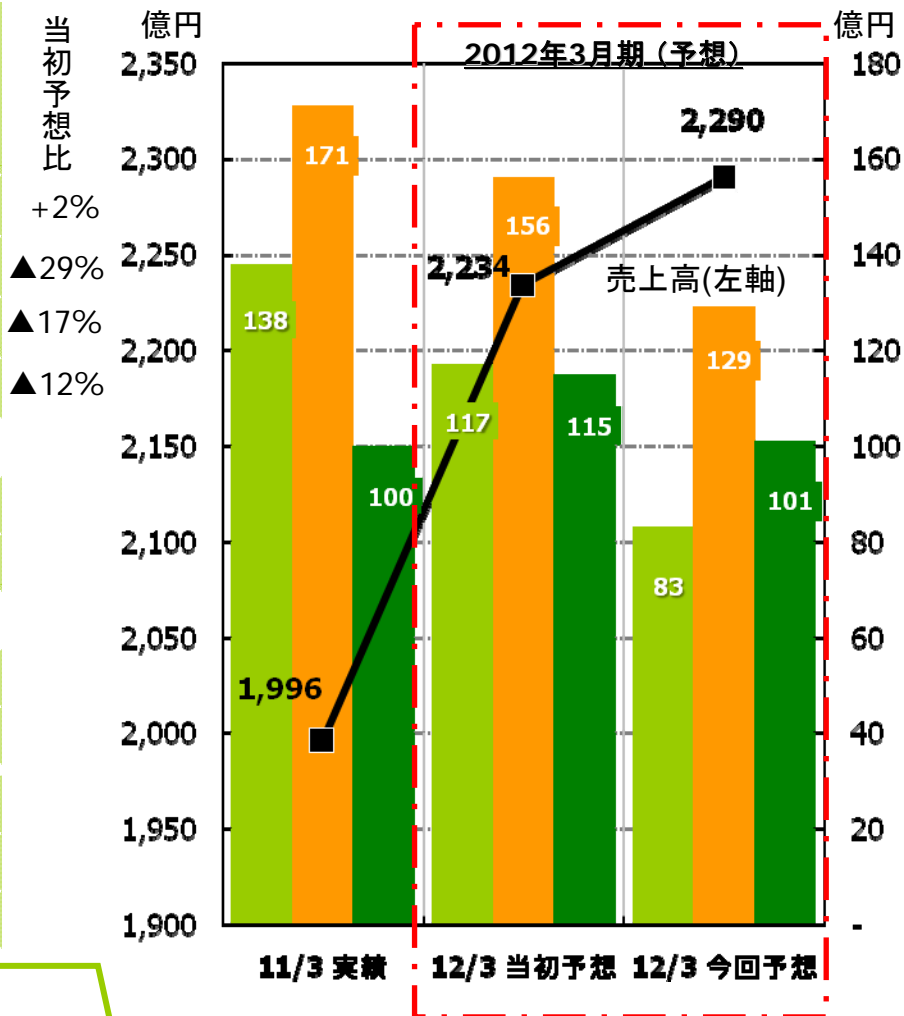
原油CIF価格と為替 (原油CIF: USD/bbl 為替: 円/USD)

原油CIF	82.69	90.00	105.66	15.66
為替/USD	86.24	85.00	80.52	▲4.48

ビチューメン価格と為替 (ビチューメン: CAD/bbl 為替: 円/CAD)

ビチューメン	48.32	47.82	46.25	▲1.57
為替/CAD	81.47	85.00	80.00	▲5.00

今回予想	1Q 実績	2Q 実績	3Q 予想	4Q 予想
原油CIF	110.80	112.38	100.00	
ビチューメン	40.91	51.14	46.71	



## 【業績予想修正のポイント】

### □ 増益要因

原油価格上昇 受取配当金増加

### □ 減益要因

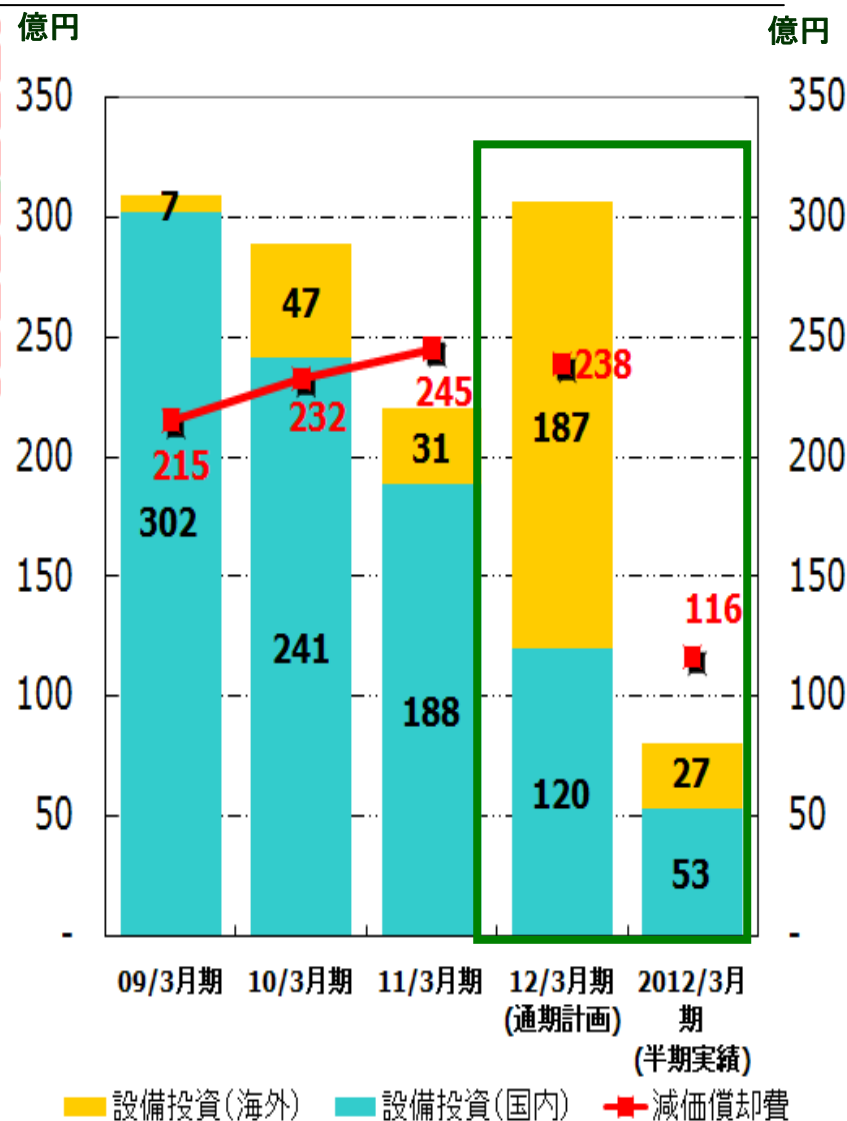
生産販売計画の見直し 持分法投資損

営業利益(右軸)  
経常利益(右軸)  
当期純利益(右軸)

**JAPEX**

# 12/3月期 設備投資計画

[単位:億円]	09/3月期	10/3月期	11/3月期	12/3月期 (通期計画)	2012/3月期 (#2Q累,実績)
設備投資額	309	288	219	307	81
減価償却費	215	232	245	238	116



## 12/3月期 主な設備投資項目

### 国内 設備投資 120億円

北海道 LNG 内航船受入設備 (前期より継続)  
CO2 排出削減設備 (前期より継続)

東日本大震災による  
被害の復旧のための新規取得設備

### 海外 設備投資 187億円

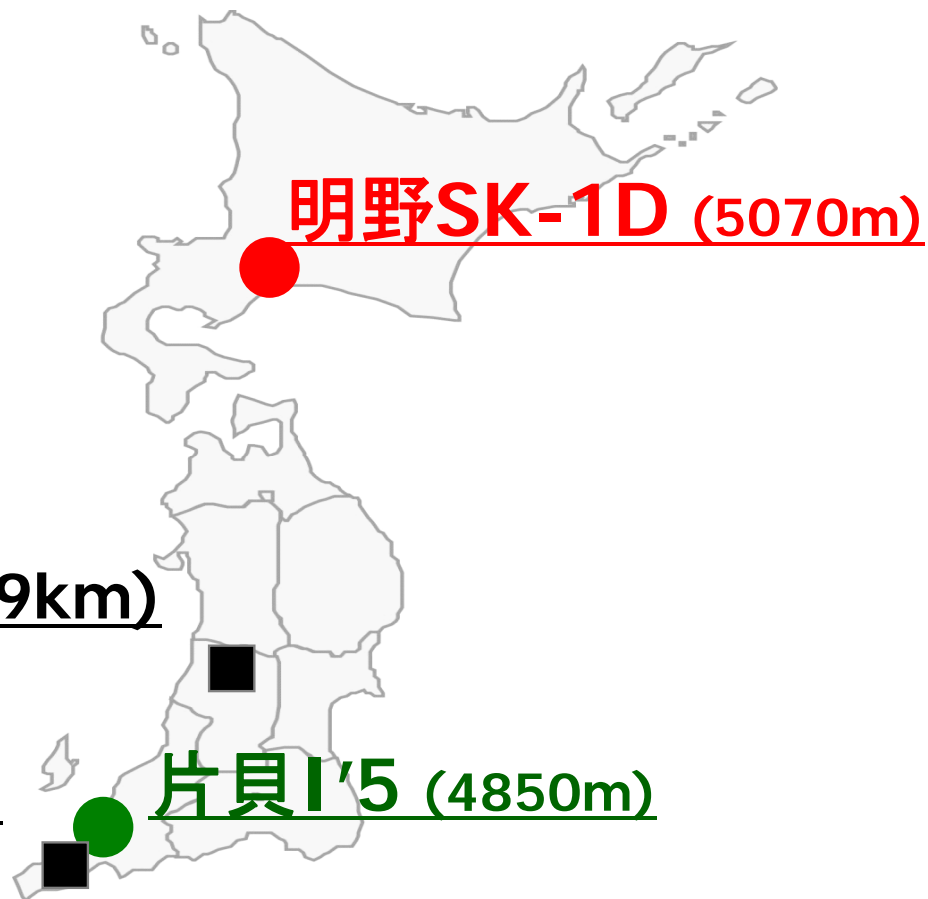
イラク ガラフ油田 開発

カナダ オイルサンド事業 操業設備改善工事

インドネシア 「アチェ A 鉱区」 ガス田開発

# 国内探鉱 上期実績と下期計画

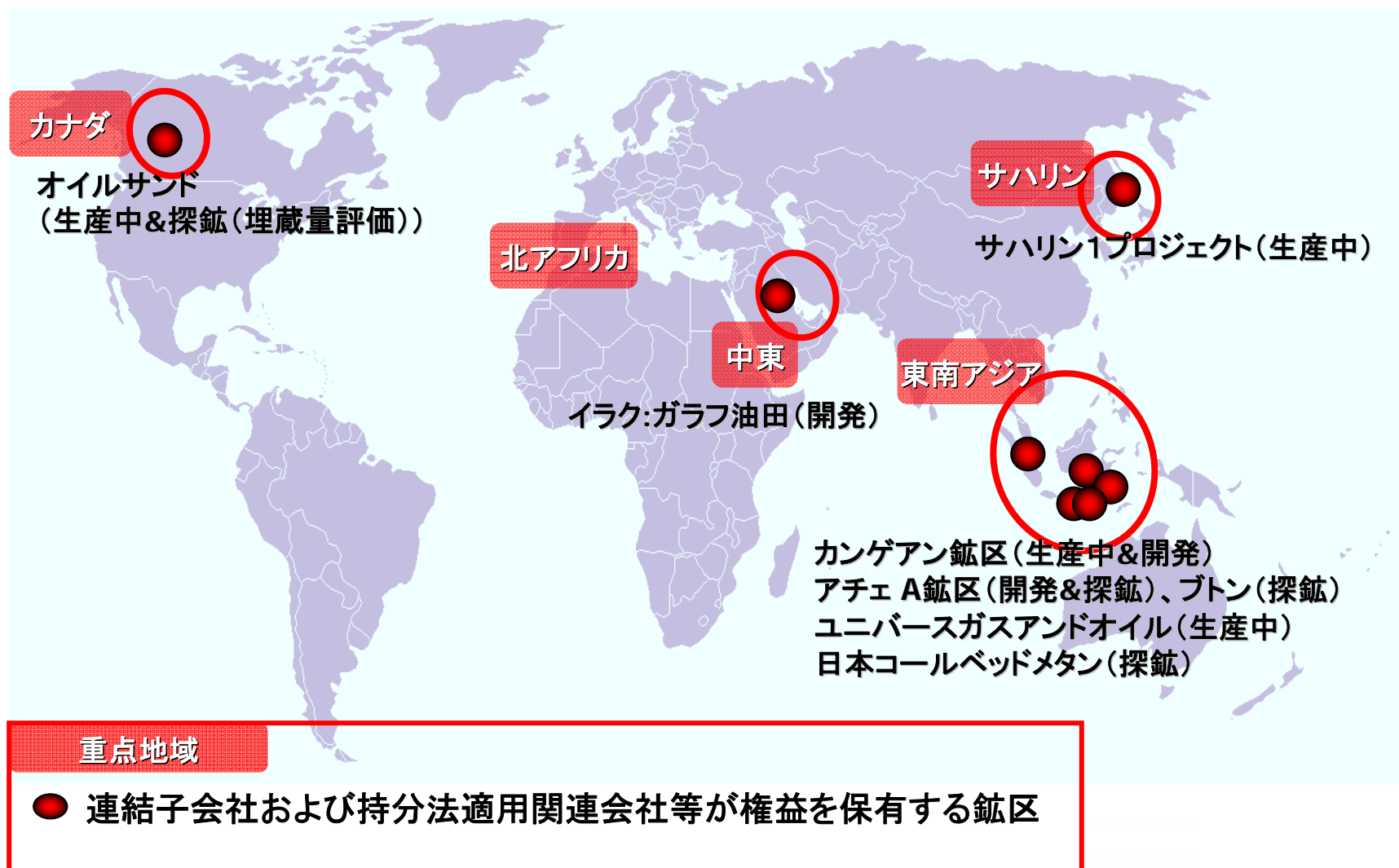
- 試掘: 1坑
- 探掘: 1坑
- 地震探鉱: 2班



	坑井種類	掘削深度	12/3月期												備考
			1Q			2Q			3Q			4Q			
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
明野SK-1D	試掘	5,070 m													
片貝I'5	探掘	4,850 m													



# 海外事業【重点地域での取組み】



# 海外事業現況 ① カナダオイルサンド

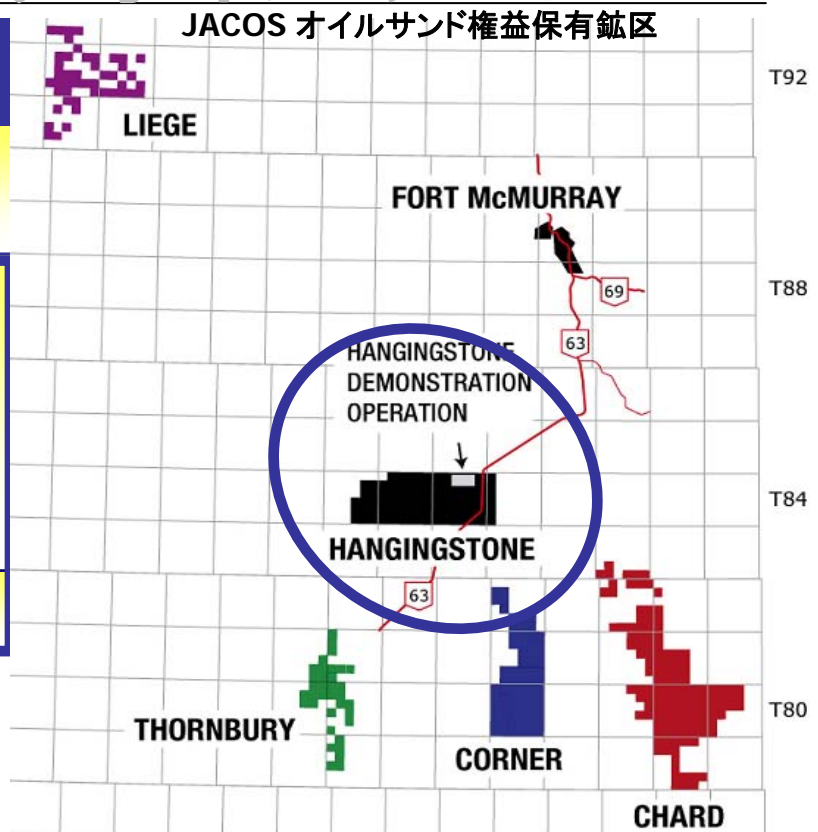
プロジェクト会社 カナダオイルサンド(株)  
(CANOS: 当社86.64% 出資)

オペレーター Japan Canada Oil Sands Ltd.  
(JACOS: CANOSの100%現地子会社)

生産中、開発 計画中鉱区	Hangingsone 3.75 セクション 約7,000 - 8,000 bbl/d (2011年9月末累計生産 量: 2,563万bbl) 現在 生産中	Hangingsone 未開発地域 拡張開発計画 最大 <b>30,000 bbl/d</b> 規模の追加生産
	権益比率	100%

■ 拡張開発計画 スケジュール

2010	4月 開発許可申請 基本設計着手
2011	開発許可取得後、最終投資意思決定(予定) 2011/2012 冬季 建設工事 着手(予定)
2012	
2013	
2014	年末、生産開始(予定)



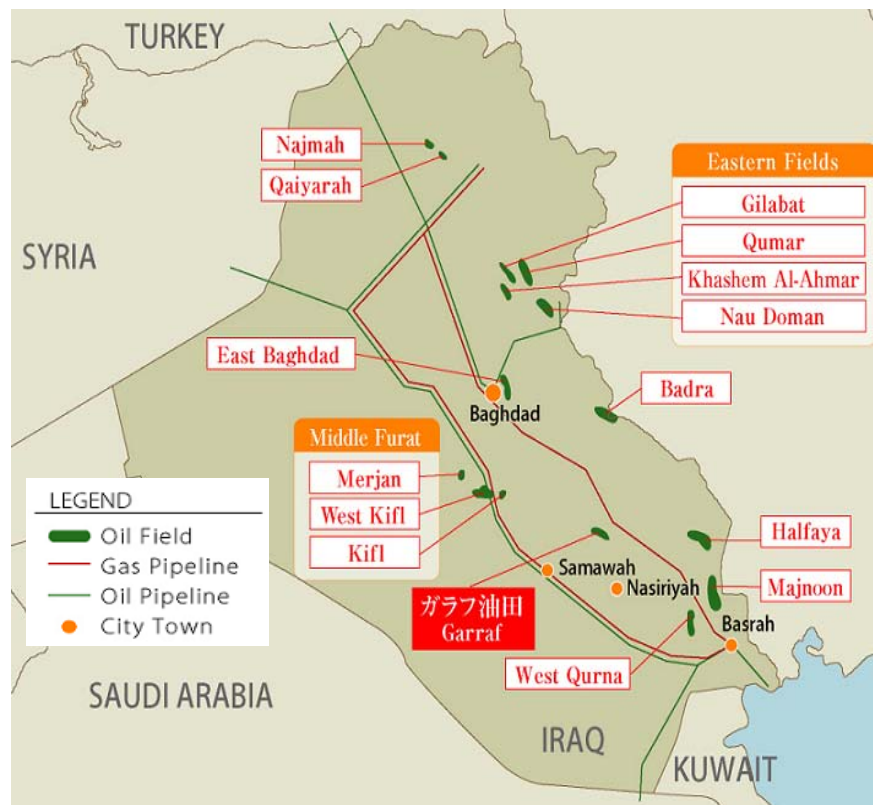
■ JACOS が 保有するオイルサンド未開発鉱区  
条件付資源量1,717百万bbl (2008年12月末現在)

オイルサンド資源量評価対象鉱区

Hangingsone、Chard、Corner、Thornburyの各鉱区について評価を実施。対象鉱区は、単独保有と共同保有からなり、評価対象面積は788.4km<sup>2</sup>(gross)、373.4km<sup>2</sup>(net)。なお、Liege鉱区にもビチューメンが賦存しますが、賦存状況から当面開発対象としていません。

# 海外事業現況 ② イラク

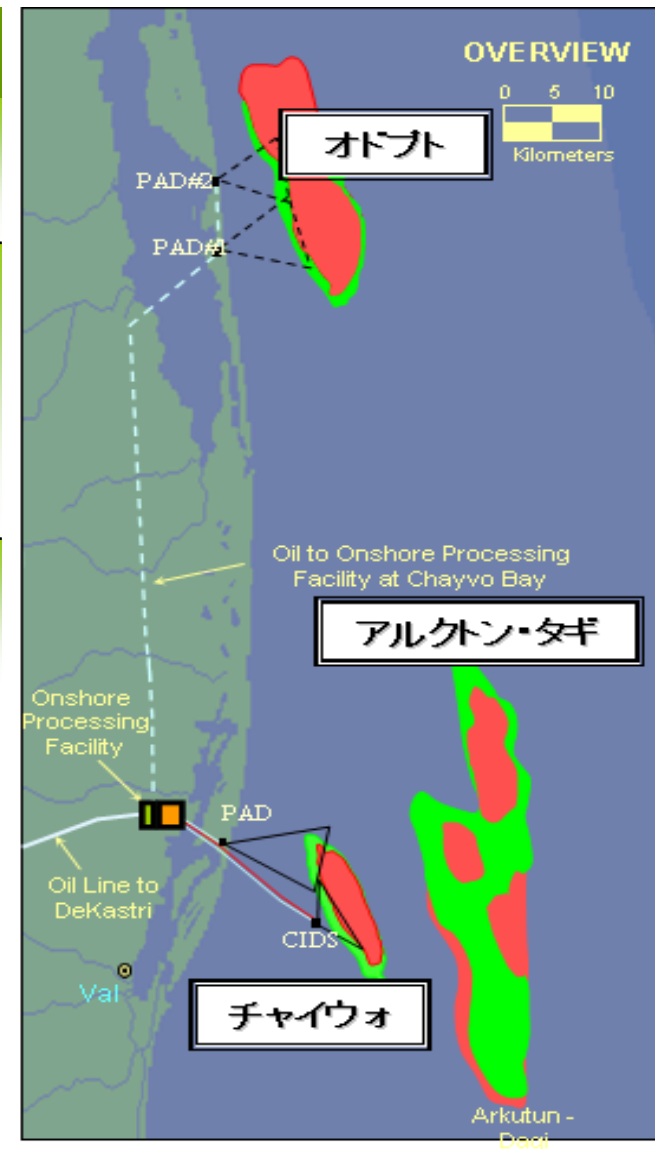
ガラフ油田開発プロジェクト		コント ラクター	PETRONAS オペレーター	ジャペックス ガラフ	イラク北部 石油公社
契約種類	開発生産サービス契約				
契約当事者	イラク南部石油公社(SOC)				
契約期間	20年間(最大5年延長可)				
資金負担			60%	40%	-
収益配分			45%	30%	25%



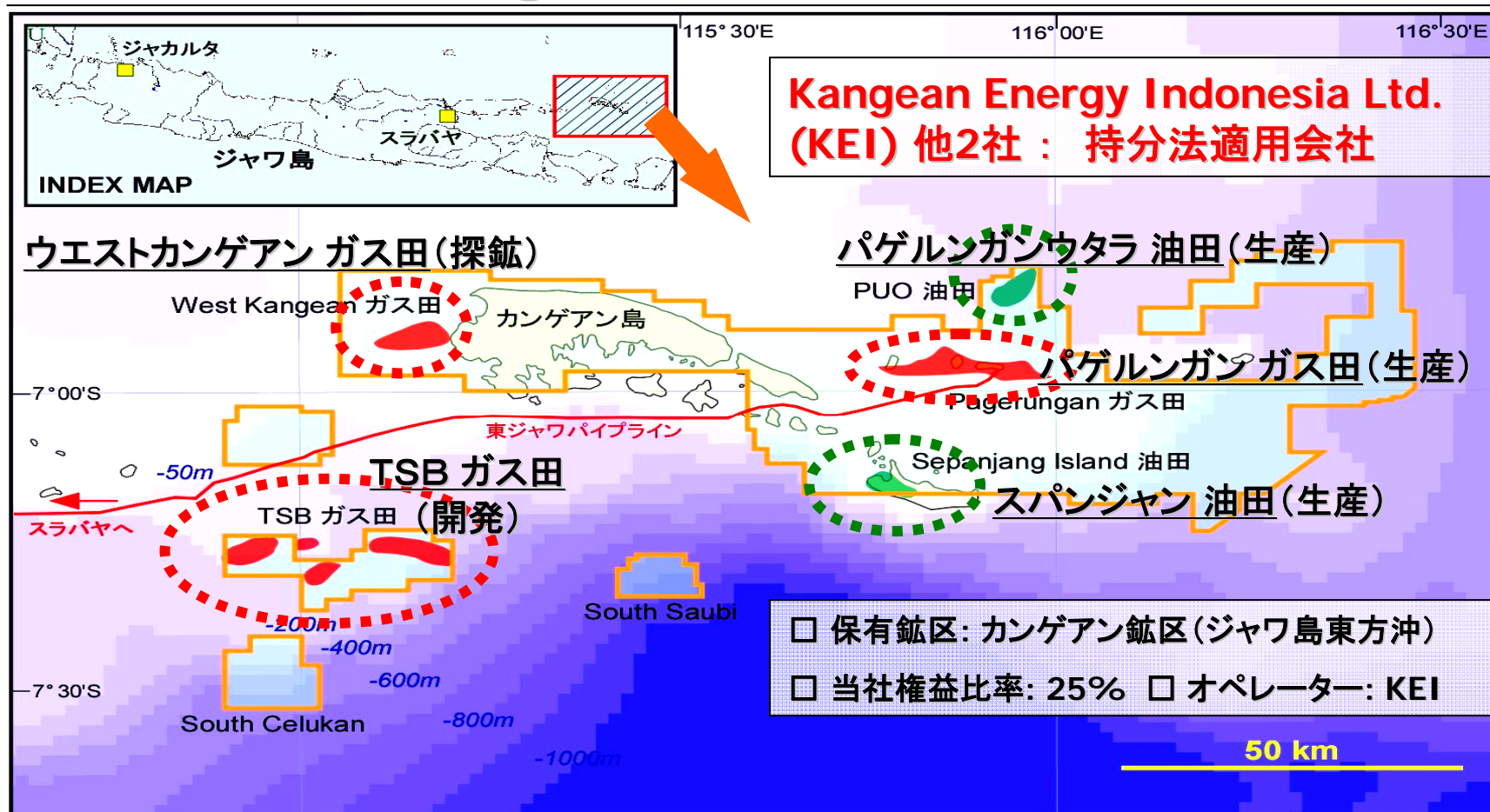
2010	契約発効: 2010年2月10日
2011	2011年6月掘削キャンペーン開始
2012	5万bbl/d にて商業生産開始
~	段階的に生産量の引上げ
2016	
2017	23万bbl/d の 目標安定生産量に到達
■ 契約期間中 累計生産量 約13億bbl	

# 海外事業現況 ③ サハリン1 プロジェクト

サハリン1 コンソーシアム			権益比率
Exxon Neftegas Ltd.			30%
サハリン石油ガス開発 株式会社 (SODECO)			
[経済産業大臣]	[JAPEX]	[伊藤忠商事]	30%
50.00%	14.46%	14.46%	
[丸紅]	[INPEX]	[伊藤忠石開]	
11.68%	5.74%	3.66%	
ONGC			20%
SMNG-Shelf			11.5%
Rosneft-Astra			8.5%
2005	【チャイウオ 油ガス田】 10月、原油生産開始		
2006	10月、輸出開始		
2007	2月、目標ピーク生産量 25万bbl/d 到達		
2008	1月、累計 1億bbl 達成		
2010	【オドプト 油ガス田】 9月、原油生産開始		
2014	【アルクトン・ダギ 油ガス田】 原油生産開始予定		



# 海外事業現況 ④ インドネシア カンゲアン鉱区



- 現在の生産規模は、原油換算約8千boe/d
- TSBガス田: 2012年前半、3億cf/d(原油換算約5万boe/d)の生産開始を目指す
- 生産量は約6万boe/dに拡大
- PS契約: 2030年まで



# 海外事業現況 ⑤ インドネシア アチェ A 鉱区

プロジェクト会社  
**(株) ジャペックス Block A**

権益比率 **16.67%**

保有鉱区: アチェA 鉱区  
 (スマトラ島北部)

オペレーター: Medco社  
 生産規模 最大 **約 1億cf/d**  
 ( 原油換算 **約 2万boe/d** )

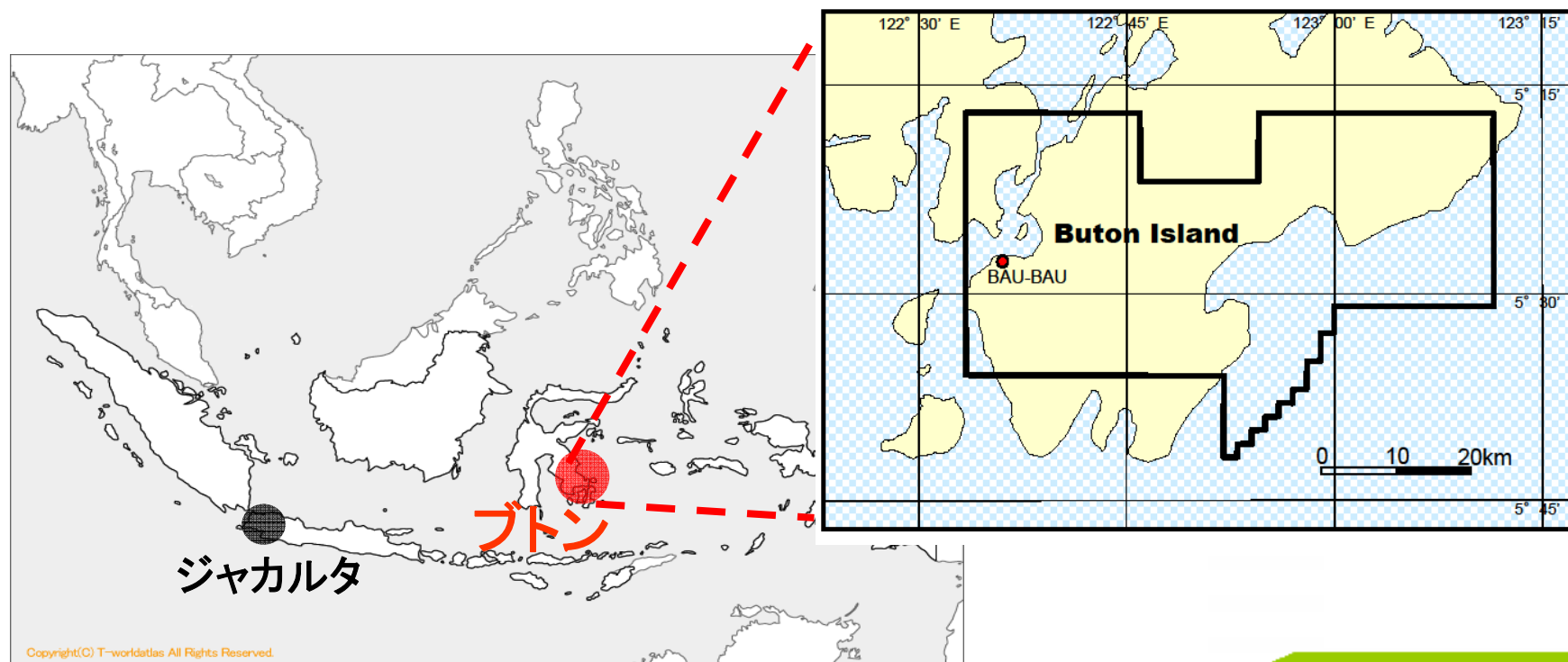


2010	延長PS契約 <b>承認</b> 契約締結完了、 生産開始に向け開発に着手	延長契約の契約期間: 2011年9月1日より <b>20年間</b>
2011		
2013		
2014	アルランボン ガス田 ジュルラユ ガス田 アルシワ ガス田	



# 海外事業現況 ⑥ インドネシア ブトン鉱区

プロジェクト会社	(株)ジャペックスブトン	2008	空中重磁力調査 実施 2D 地震探鉱調査 実施
権益比率	40%	2009	試掘対象構造 選定
保有鉱区	ブトン鉱区 (南東スラウェシ州 ブトン島陸・海域)	2012	試掘井1抗 掘削 予定



Copyright(C) T-worldatlas All Rights Reserved.

2012年3月期 第2四半期 決算の概要  
代表取締役副社長 佐藤 弘



# 12/3月期 第2四半期累計期間 決算サマリー

単位: 億円	11/3月期 1H 実績 (a)	12/3月期 当初予想 1H (e) 5.13公表	12/3月期 1H 実績 (a)	当初 予想比
売上高	923	1012	1045	+3%
営業利益	38	57	62	+9%
経常利益	49	73	78	+7%
四半期純利益	18	54	63	+16%

原油CIF価格と為替 (原油CIF: USD/bbl 為替: 円/USD)

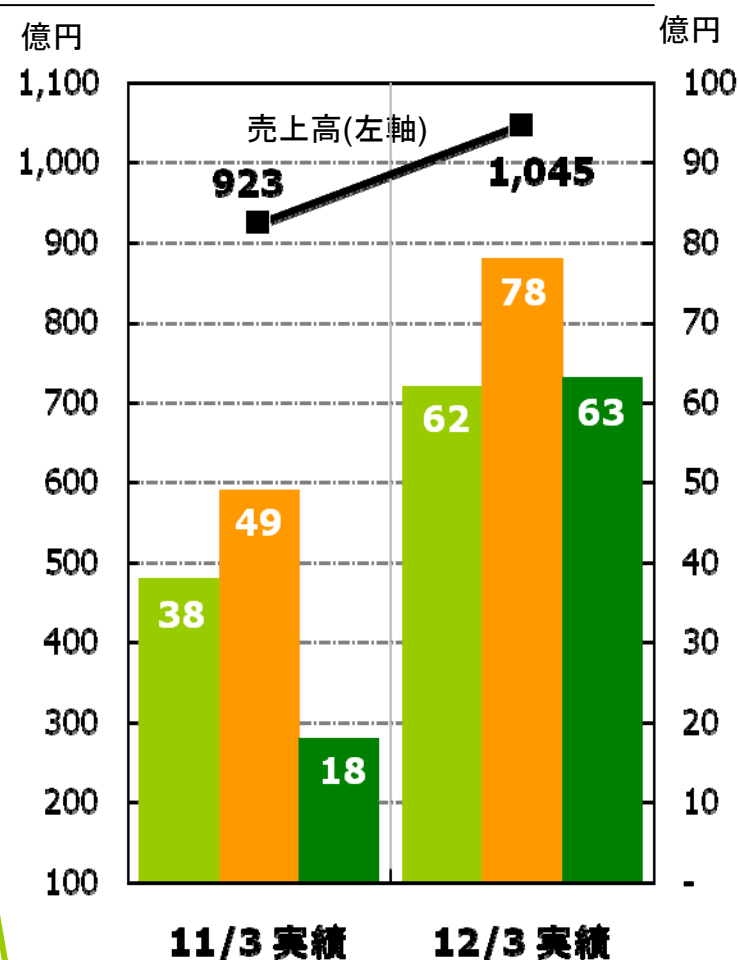
原油CIF	78.95	90.00	112.38
為替/USD	90.71	85.00	81.07

ビチューメン価格と為替 (ビチューメン: CAD/bbl 為替: 円/CAD)

ビチューメン	52.98	45.48	45.70
為替/CAD	83.76	85.00	83.38

## 当初予想との差異【ポイント】

- 営業利益 +5億円
- 売上総利益 ▲4億円 (▲2%)
- 経常利益 +5億円 (+7%)
- 四半期純利益 +8億円 (+16%)
- 探鉱費 販管費 +9億円
- 持分法投資利益 ▲2億円
- 法人税等 +2億円



- 営業利益(右軸)
- 経常利益(右軸)
- 当期純利益(右軸)

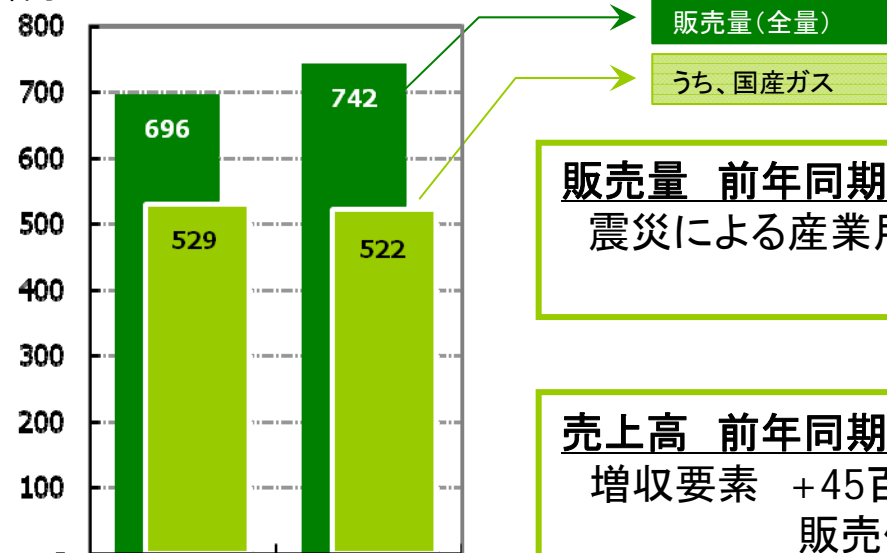
# 12/3月期 第2四半期累計期間(天然ガス販売状況)

販売量: 百万M3 売上高: 百万円		11/3月期	12/3月期	比較増減 前年同期比
		10/4-9月1H (a)	11/4-9月1H (a)	
天然ガス	販売量	696	742	+45
	売上高	27,039	31,170	+4,130
うち、 国産ガス	販売量	529	522	▲7

産業用及び都市ガス需要増加  
販売価格上昇

本資料における「国産ガス」の販売量は、買入ガスを除く数値を記載しています。

百万M3



11/3月期実績 12/3月期実績

**販売量 前年同期比 +45 百万M3 (+7%) 増加**  
震災による産業用及び都市ガス需要の増加

**売上高 前年同期比 +41億円 (+15%) 増加**  
増収要素 +45百万M3(+7%) 需要増加要因による増収  
販売価格上昇要因による増収

## 12/3月期 第2四半期累計期間(原油販売状況)

販売量: 千KL 売上高: 百万円		11/3月期	12/3月期	比較増減 前年同期比	
		10/4-9月 1H (a)	11/4-9月 1H (a)		
原油	販売量	946	896	▲50	買入原油減少 原油 価格上昇
	売上高	38,242	46,649	8,406	
権益原油の内訳					
国産原油	販売量	246	239	▲6	原油価格上昇
	売上高	11,083	13,925	2,841	
海外原油	販売量	3	1	▲1	円高による売上高減少
	売上高	117	84	▲33	
ビチューメン	販売量	197	175	▲21	ロイヤリティ率上昇
	売上高	5,512	4,207	▲1,304	
原油価格と為替の前提					
原油CIF	USD/bbl	78.95	112.38	33.43	
為替	円/USD	90.71	81.07	▲9.64	
ビチューメン	CAD/bbl	52.98	45.70	▲7.28	
為替	円/CAD	83.76	83.38	▲0.38	

本資料における「国産原油」の販売量及び売上高は、買入原油を除いております。

また、「海外原油」の販売量及び売上高は、海外連結子会社であるJapex (U.S.) Corp.)の数値を記載しています。

## 12/3月期 第2四半期累計期間 決算概要(前年同期比)

単位:百万円	11/3月期	12/3月期	比較増減
	10/4-9月 1H (a)	11/4-9月 1H (a)	
売上高	92,369	104,596	12,226
売上総利益	24,140	25,338	1,197
探鉱費	6,023	4,043	▲1,979
販管費	14,272	15,075	802
営業利益	3,845	6,219	2,373
営業外損益	1,083	1,668	584
経常利益	4,929	7,887	2,958
特別損益	▲2,414	▲42	2,372
法人税等	243	1,277	1,033
少数株主利益	374	235	▲139
四半期純利益	1,896	6,333	4,437

損益変動要因 (MEMO)  
「増益要因を +」、「減益要因を  
▲」で記載

## 売上総利益

国内原油天然ガス +42億円  
受託輸送収入 ▲18億円  
海外連結子会社 ▲13億円

## 探鉱費

国内探鉱 +20億円

## 営業外損益

持分法投資利益 ▲2億円  
有価証券売却益 +5億円

## 特別損益

資産除去債務に関する  
会計基準の適用に伴う影響額 +23億円

2012年3月期 通期業績予想修正の概要  
代表取締役副社長 佐藤 弘

# 12/3月期 通期業績予想 修正サマリー

単位: 億円	12/3月期当初予想 通期 (e) 5.13公表	12/3月期今回予想 通期 (e) 11.4公表	比較増減
売上高	2,234	2,290	+55
営業利益	117	83	▲33
経常利益	156	129	▲26
当期純利益	115	101	▲13

原油CIF価格と為替 (原油CIF: USD/bbl 為替: 円/USD)

原油CIF	90.00	105.66	15.66
為替/USD	85.00	80.52	▲4.48

ビチューメン価格と為替 (ビチューメン: CAD/bbl 為替: 円/CAD)

ビチューメン	47.82	46.25	▲1.57
為替/CAD	85.00	80.00	▲5.00

今回予想	1Q 実績	2Q 実績	3Q 予想	4Q 予想
原油CIF	110.80	112.38	100.00	
ビチューメン	40.91	51.14	46.71	

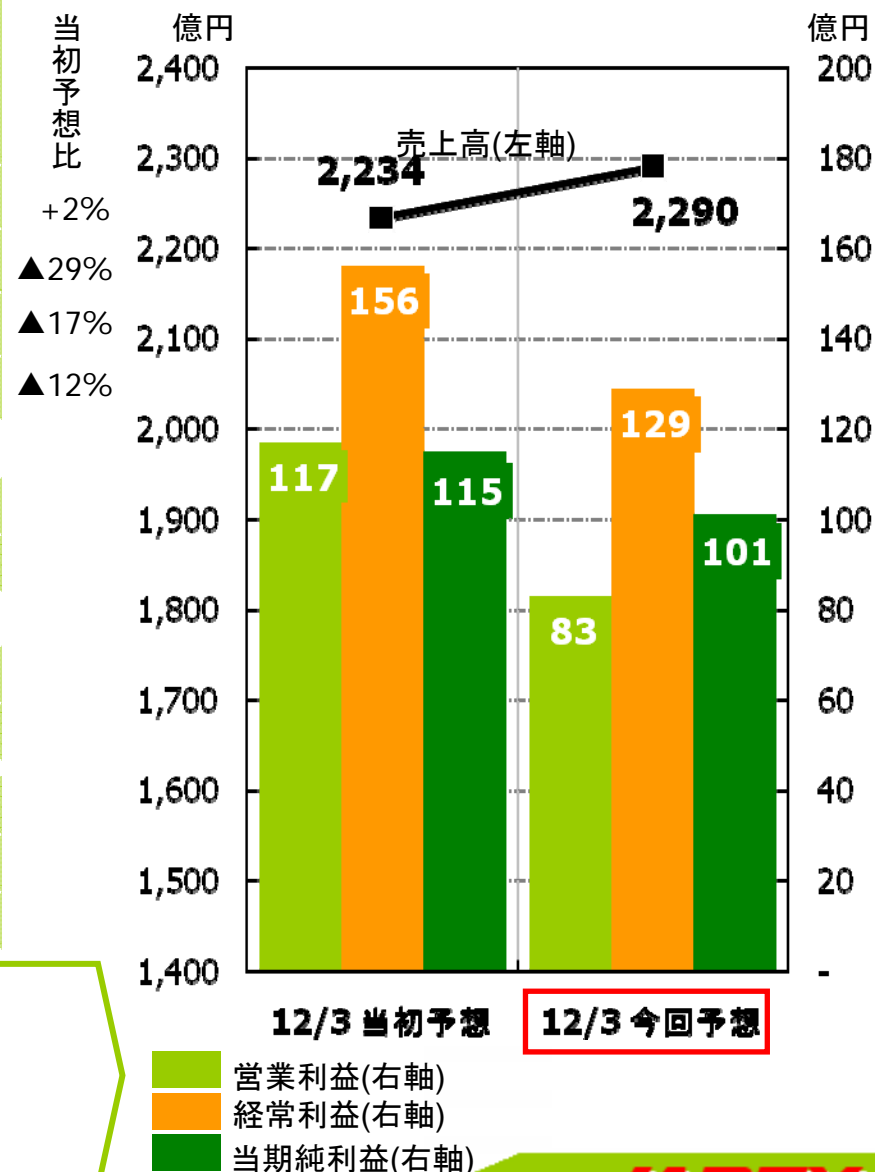
## 【業績予想修正のポイント】

### □ 増益要因

原油価格上昇 受取配当金増加

### □ 減益要因

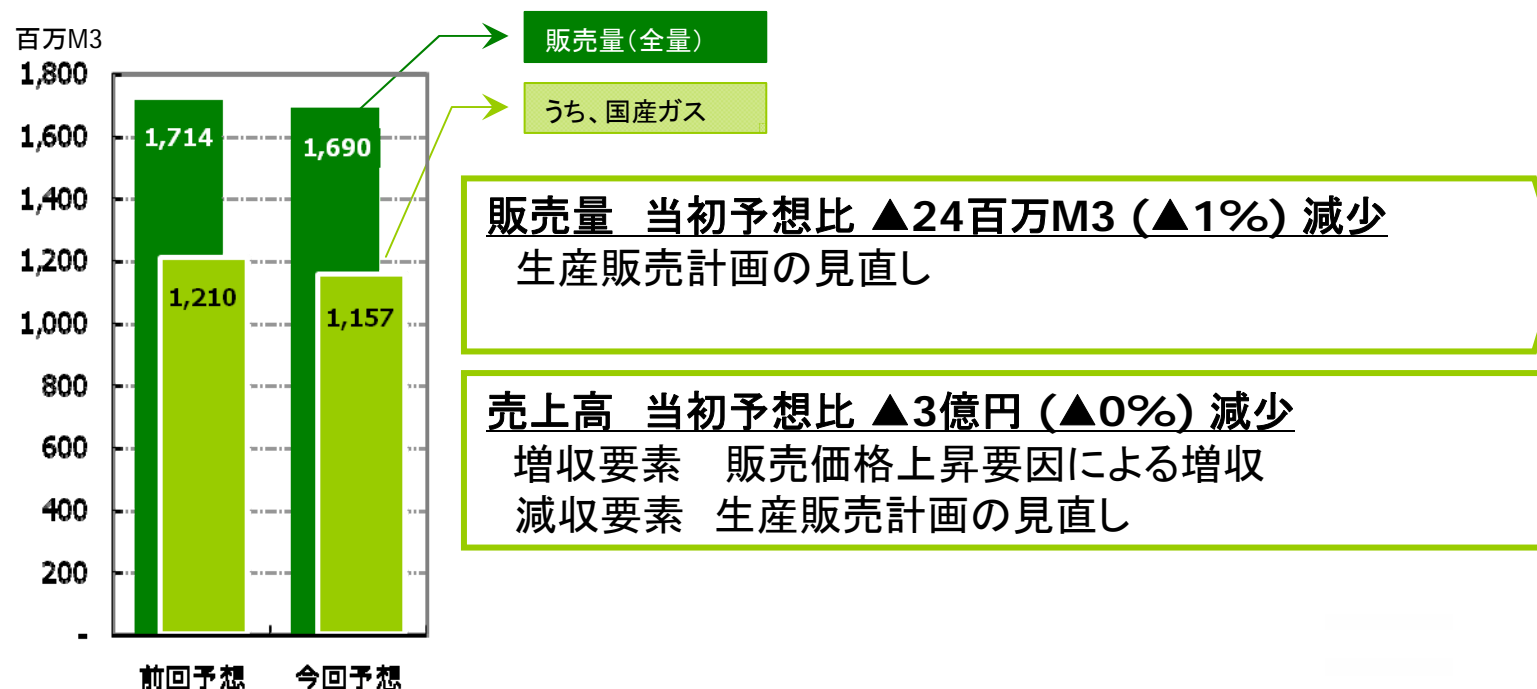
生産販売計画の見直し 持分法投資損



# 12/3月期 通期 天然ガス販売予想 修正(5.13公表比)

販売量: 百万M3 売上高: 百万円		12/3月期 当初予想 5.13公表		12/3月期 今回予想 11.4公表		比較増減	
		1Q-2Q (e) #2Q累計	1Q-4Q (e) 通期	1Q-2Q (a) #2Q累計	1Q-4Q (e) 通期	1Q-2Q #2Q累計	1Q-4Q 通期
天然ガス	販売量	754	1,714	742	1,690	▲12	▲24
	売上高	32,493	73,585	31,170	73,266	▲1,323	▲318
うち、 国産ガス	販売量	545	1,210	522	1,157	▲22	▲54

本資料における「国産ガス」の販売量は、買入ガスを除く数値を記載しています。





## 12/3月期 通期 原油販売予想 修正(5.13公表比)

販売量: 千KL 売上高: 百万円		12/3月期 当初予想 5.13公表		12/3月期 今回予想 11.4公表		比較増減	
		1Q-2Q (e) #2Q累計	1Q-4Q (e) 通期	1Q-2Q (a) #2Q累計	1Q-4Q (e) 通期	1Q-2Q #2Q累計	1Q-4Q 通期
原油	販売量	<b>948</b>	<b>1,949</b>	<b>896</b>	<b>1,897</b>	<b>▲52</b>	<b>▲52</b>
	売上高	<b>41,774</b>	<b>86,093</b>	<b>46,649</b>	<b>93,253</b>	<b>4,875</b>	<b>7,160</b>

### 権益原油の内訳

国産原油	販売量	<b>256</b>	<b>554</b>	<b>239</b>	<b>523</b>	<b>▲17</b>	<b>▲31</b>
	売上高	<b>12,529</b>	<b>26,978</b>	<b>13,925</b>	<b>28,573</b>	<b>1,397</b>	<b>1,595</b>
海外原油	販売量	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	<b>0</b>	<b>1</b>
	売上高	<b>56</b>	<b>102</b>	<b>84</b>	<b>142</b>	<b>28</b>	<b>40</b>
ビチューメン	販売量	<b>191</b>	<b>404</b>	<b>175</b>	<b>384</b>	<b>▲16</b>	<b>▲20</b>
	売上高	<b>4,645</b>	<b>10,324</b>	<b>4,207</b>	<b>8,931</b>	<b>▲438</b>	<b>▲1,393</b>

### 原油価格と為替の前提

原油CIF	USD/bbl	<b>90.00</b>	<b>90.00</b>	<b>112.38</b>	<b>105.66</b>	<b>+22.38</b>	<b>+15.66</b>
為替	円/USD	<b>85.00</b>	<b>85.00</b>	<b>81.07</b>	<b>80.52</b>	<b>▲3.93</b>	<b>▲4.48</b>
ビチューメン	CAD/bbl	<b>45.48</b>	<b>47.82</b>	<b>45.70</b>	<b>46.25</b>	<b>+0.22</b>	<b>▲1.57</b>
為替	円/CAD	<b>85.00</b>	<b>85.00</b>	<b>83.38</b>	<b>80.00</b>	<b>▲1.62</b>	<b>▲5.00</b>

本資料における「国産原油」の販売量及び売上高は、買入原油を除いております。

また、「海外原油」の販売量及び売上高は、海外連結子会社であるJapex (U.S.) Corp.)の数値を記載しています。



## 12/3月期 通期 業績予想 修正(5.13公表比)

単位:百万円	12/3月期 当初予想 通期(e) 5.13公表	12/3月期 今回予想 通期(e) 11.4公表	比較増減
売上高	223,479	229,031	5,552
売上総利益	52,361	50,593	▲1,767
探鉱費	9,446	8,864	▲582
販管費	31,158	33,365	2,206
営業利益	11,757	8,365	▲3,392
営業外損益	3,877	4,609	731
経常利益	15,634	12,974	▲2,660
特別損益	▲255	▲4	251
法人税等	3,245	2328	▲917
少数株主利益	607	468	▲139
当期純利益	11,528	10,175	▲1,353

損益変動要因 (MEMO)  
「増益要因を +」、「減益要因を  
▲」で記載

売上総利益  
国内原油天然ガス ▲11億円  
受託輸送収入 +4億円  
海外連結子会社 ▲8億円

探鉱費  
国内探鉱 +8億円 海外探鉱 ▲2億円

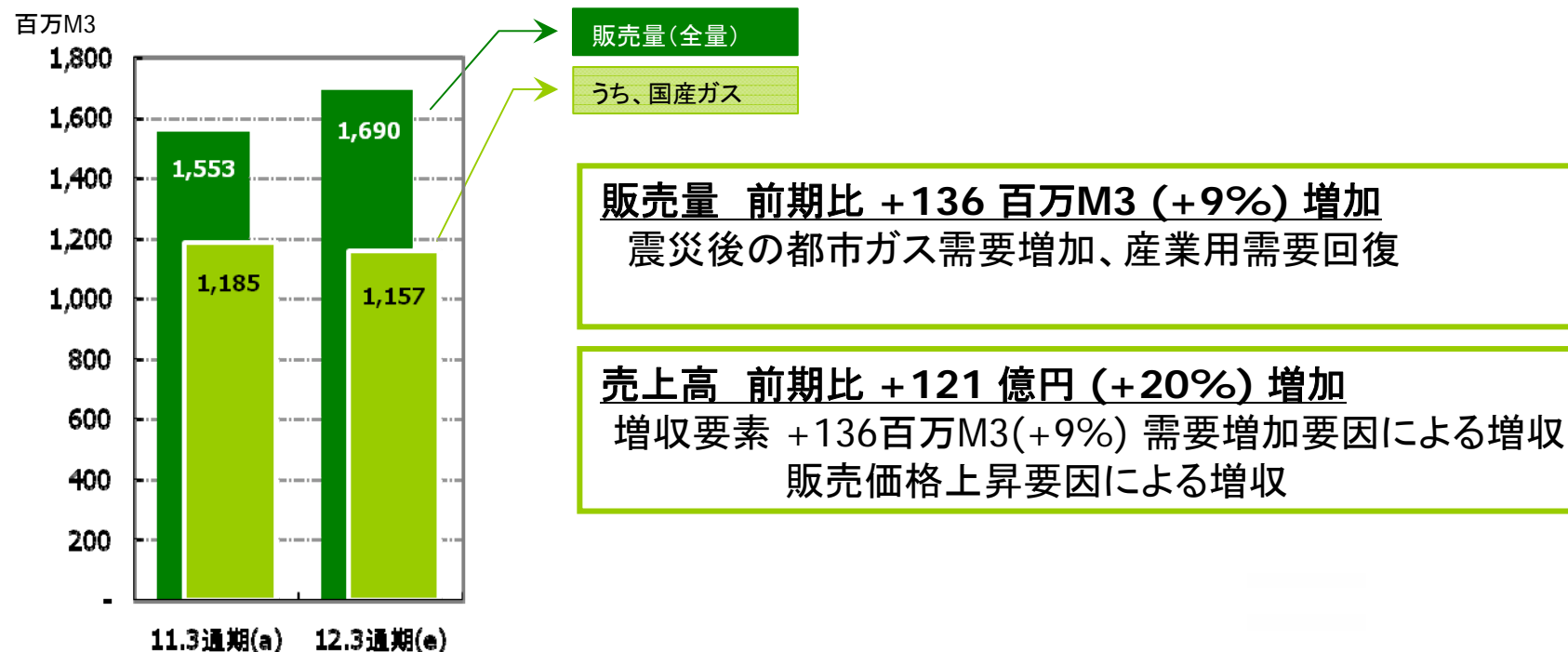
営業外損益  
受取配当金 +15億円  
持分法投資利益 ▲11億円

特別損益  
固定資産売却益等 +2億円

## 12/3月期 通期 天然ガス販売予想 修正(前期比)

販売量: 百万M3 売上高: 百万円		11/3月期	12/3月期 通期 今回予想		11.4公表	比較増減
		通期 実績 (a)	4-9月 実績 1H (a)	10-3月 予想 2H (e)	通期 (e)	前期比
天然ガス	販売量	1,553	742	948	1,690	136
	売上高	61,090	31,170	42,906	73,266	12,176
うち、 国産ガス	販売量	1,185	522	634	1,157	▲29

本資料における「国産ガス」の販売量は、買入ガスを除く数値を記載しています。



## 12/3月期 通期 原油販売予想 修正(前期比)

販売量: 千KL 売上高: 百万円		11/3月期	12/3月期 通期 今回予想		11.4公表	比較増減
		通期 実績 (a)	4-9月 実績 1H (a)	10-3月 予想 2H (e)	通期 (e)	前期比
原油	販売量	<b>1,899</b>	<b>896</b>	<b>1,001</b>	<b>1,897</b>	<b>▲2</b>
	売上高	<b>77,629</b>	<b>46,649</b>	<b>46,604</b>	<b>93,253</b>	<b>15,624</b>

### 権益原油の内訳

国産原油	販売量	<b>547</b>	<b>239</b>	<b>284</b>	<b>523</b>	<b>▲25</b>
	売上高	<b>25,777</b>	<b>13,925</b>	<b>14,648</b>	<b>28,573</b>	<b>2,795</b>
海外原油	販売量	<b>5</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	<b>▲2</b>
	売上高	<b>187</b>	<b>84</b>	<b>58</b>	<b>142</b>	<b>▲45</b>
ビチューメン	販売量	<b>409</b>	<b>175</b>	<b>209</b>	<b>384</b>	<b>▲26</b>
	売上高	<b>10,141</b>	<b>4,207</b>	<b>4,724</b>	<b>8,931</b>	<b>▲1,210</b>

### 原油価格と為替の前提

原油CIF	USD/bbl	<b>82.69</b>	<b>112.38</b>	<b>100.00</b>	<b>105.66</b>	<b>+22.97</b>
為替	円/USD	<b>86.24</b>	<b>81.07</b>	<b>80.00</b>	<b>80.52</b>	<b>▲5.72</b>
ビチューメン	CAD/bbl	<b>48.32</b>	<b>45.70</b>	<b>46.71</b>	<b>46.25</b>	<b>▲2.07</b>
為替	円/CAD	<b>81.47</b>	<b>83.38</b>	<b>80.00</b>	<b>80.00</b>	<b>▲1.47</b>

本資料における「国産原油」の販売量及び売上高は、買入原油を除いております。

また、「海外原油」の販売量及び売上高は、海外連結子会社であるJapex (U.S.) Corp.の数値を記載しています。

## 12/3月期 通期 業績予想 修正(前期比)

単位:百万円	11/3月期	12/3月期	比較増減
	通期 実績 (a)	今回予想 通期(e) 11.4公表	
売上高	199,651	229,031	29,379
売上総利益	54,732	50,593	▲4,139
探鉱費	9,798	8,864	▲935
販管費	31,084	33,365	2,280
営業利益	13,849	8,365	▲5,485
営業外損益	3,272	4,609	1,336
経常利益	17,122	12,974	▲4,148
特別損益	▲4,166	▲4	4,163
法人税等	2,161	2,328	167
少数株主利益	783	468	▲316
当期純利益	10,010	10,175	164

損益変動要因 (MEMO)  
「増益要因を +」、「減益要因を  
▲」で記載

### 売上総利益

国内原油天然ガス 15億円  
LNG代替費用 ▲19億円  
受託輸送収入 ▲23億円  
海外連結子会社 ▲14億円

### 探鉱費

国内探鉱 +16億円 海外探鉱 ▲7億円

### 営業外損益

受取配当金 +12億円  
持分法投資利益 ▲12億円  
有価証券評価損・為替差損等 +13億円

### 特別損益

資産除去債務に関する  
会計基準の適用に伴う影響額 +23億円  
震災による特別損失 +16億円

## 油価・為替の前提及び収益への影響：対象期間 3Q-4Q

		2011年3月期			2012年3月期				
		1H (a)	2H (a)	1Q-4Q(a)	1stQ(a)	2ndQ(a)	3rdQ(e)	4thQ(e)	1Q-4Q(e)
原油CIF	USD/bbl	78.95	85.67	82.69	110.80	114.23	100.00		105.66
為替	円/USD	90.71	82.95	86.24	82.25	79.73	80.00		80.52
ビチューメン	CAD/bbl	52.98	43.98	48.32	40.91	51.14	50.33	43.05	46.25
為替	円/CAD	83.76	81.47	81.47	85.66	83.38	80.00	80.00	80.00

油価と為替  
の前提  
対象[3Q-4Q]

原油CIF価格  
USD 100 /bbl

為替  
80 円/USD

ビチューメン (4thQ)  
CAD 43.05 /bbl  
( 80 円/CAD )

収益 影響額  
対象[3Q-4Q]

USD 1 /bbl の  
油価上昇による  
利益増加額は…

5 円/USD の  
円安による  
利益増加額は…

CAD 1 /bbl の  
ビチューメン価格上昇  
による利益増加額は…

営業利益	200 百万円	570 百万円	( 65 万CAD ) 52 百万円
当期純利益	130 百万円	440 百万円	( 57 万CAD ) 46 百万円

注：為替変動の影響に関して、上記に示したものの以外に、外貨建金銭債権債務の為替レート換算差額が発生します。  
また、実際の利益は原油価格や為替以外の様々な要因によっても影響されます。